

令和3年度

子ども大学ひらつか



奏アカデミー東海大学

平塚市民・大学交流委員会(文化・生涯学習推進部会)事業

－開催報告－

<開催概要>

【開催日時】 令和3年12月18日(土) 午前の部10:30~12:00 / 午後の部14:00~15:30

【会場】 東海大学湘南キャンパス19号館 301A・B教室

【参加者数】 市内小学校4~6年生 57名 (午前の部28名 / 午後の部29名)

【参加費】 無料

【開催数】 10回目 (平成23年度より毎年1回実施)

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

<開催の様子>

水を使った楽しい実験 ~教訓茶碗を作ろう!~



【講師】岡田 工教授(スチューデントアチーブメントセンター)

前半はコップやJ字管を使って、水の不思議な現象をクイズ形式で学ぶことができました。後半は、「欲張ると元も子もなくなる」という教訓を表現している沖縄・石垣島特産の民芸品「教訓茶碗」の原理を使った工作にチャレンジし、楽しく身近なもの・ことの原理を学ぶことができました。

空気と色の実験ショー



【講師】スチューデントアチーブメントセンター チャレンジプロジェクト サイエンスコミュニケーター

子どもたちに科学の楽しさを伝えるために活動している学生グループが講師を務めてくださいました。普段あまり接することの少ない大学生と触れ合うことで、自分の将来の姿を思い浮かべた子もいたのではないのでしょうか。大学ならではの装置や薬品を使い、「酸化・還元」や「真空」について学ぶことができました。

「子ども大学ひらつか」は、子どもの知的好奇心や感性を育てることを目的に開催しています。

東海大学では理科実験をテーマに、大学教授・大学生の皆様がそれぞれ工夫を凝らしたメニューで子どもたちを迎えてくれました。

普段体験できない大学の教室という充実した環境で学んだ経験が、参加した子どもたちの今後に活かされることを期待します。

<参加者の声>

参加者アンケート より

- ・マジックのようですごく楽しかった。
- ・工作したり実験したりするのが楽しかった。
- ・クイズがあつてとても楽しかった。
- ・いろいろな実験を見れて楽しかった。理科がもっと好きになった。
- ・理科はもともと好きでしたが科学にはあまり興味がなかったので、科学を知れるいいきっかけになりました。
- ・聞いたことがあるような言葉もあったけど、それに関する事で知らないことがたくさんあつてとても楽しかった!
- ・ぎもんに思ったことをひとつひとついねいにかいせつしてくれて楽しかった。
- ・先生たちの説明がわかりやすかった。
- ・楽しかったからまた来たい。
- ・また理科の教室があれば参加したいと思います!
- ・色が変わる水の実験が楽しかった。虹色の水を作ってみたいと思いました。
- ・いろいろな実験を見れておもしろかったし、自分の家でできるのもワクワクする。
- ・家に帰ってから教訓茶碗で遊んでみたいと思いました。
- ・大学ってこういうところなんだなと思いました。

...など

(お問い合わせ)
平塚市教育委員会社会教育課社会教育担当